

# 神奈川県立相模原 中等教育学校

サビックスからの  
合格実績（過去3年）

'23  
5名

'24  
4名

'25  
4名

所在地／〒252-0303 相模原市南区相模大野4-1-1

T E L / 042-749-1279

校長／岡野 正之

創立／2009年に神奈川県で初めての公立  
中等教育学校として開校。

U R L / [www.pen-kanagawa.ed.jp/sagamihara-chuto-ss](http://www.pen-kanagawa.ed.jp/sagamihara-chuto-ss)

	1年	2年	3年
男子	76名	70名	82名
女子	84名	90名	78名
クラス数	5組	5組	4組

総生徒数／950名

## 次世代を担う人間性豊かなリーダーを育成

6年間を「基礎期」「充実期」「発展期」として、「しっかり学び（学習）」「じっくり育て（生活）」「ゆっくり探る（キャリア教育）」の3つの力を育む教育活動を展開します。また、次世代を担うリーダーに必要な「科学・論理的思考力」「表現コミュニケーション力」「社会生活実践力」を育てます。前期課程ではIT活用、英語コミュニケーション、伝統文化・歴史、地球環境を学ぶ「かながわ次世代教養」というユニークな授業もあり、理科では、実験や観察を通じて課題を発見・解決する力を身につける授業を行っていることも特徴です。



〈交通アクセス〉  
小田急線「相模大野」駅より徒歩10分



## スクールライフ

### ●教育内容

「読書・暗唱・ドリル」「発表・質疑応答・レポート」「探究・ディベート」の3つをメソッドとした授業により、知識や技能だけではなく、課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力などを身につけ、主体的に学ぶ姿勢を養います。すべての教科において、授業中に話し合う機会や発表する機会を多く取り入れ、年度末には、これらの成果を発表し合う、「成果発表会」を行っています。1・2年生は1クラスを32人×5クラス編成とし、よりきめ細かい指導を行います。国語、数学、英語に重点を置き、課題や宿題も多く出し、6年間の学びの基礎をしっかりと定着させます。また、3・4年次の数学では、少人数制の習熟度別学習を実施しています。そのほか、英語・数学を中心に後期課程（高校）の学習内容の一部を前期課程に組み込み、5年次で高3までの内容を終了させるカリキュラムを組んでいます。

### ●部活動

文化系8、体育系13の部があり、後期課程生と一緒に活動しています。前期課程では、平日は週3日程度、土・日曜日はいずれか1日の活動が原則です。  
○文化系／吹奏楽、クラシックギター、コーラス、イラスト文芸、英語、美術、料理、茶道  
○体育系／サッカー、野球、バスケットボール、ハンドボール、陸上競技、ダンス、テニス（硬式）、卓球、柔道、バドミントン、ダンス、剣道、バレーボール

### ●行事

1年生の総合的な学習の時間では、社会で活躍する講師を招いて講話やディスカッションを行う「出張授業」などを実施しています。2年生では、宿泊を伴う「農

業体験」や地域などと連携した「職場体験」にも力を入れています。3年生以降も、「職業研究」や「自己発見チャレンジ」「分野別学問研究・学部学科研究」など、キャリアプランニングを充実させています。

体育部門と文化部門からなる「蒼碧祭」などの行事や、合唱コンクールや美術系の作品を展示する「芸術祭」を通して、生徒一人ひとりが輝く場をつくります。

## 25年の募集要項

※以下は2025年の募集要項です。2026年の要項は神奈川県教育委員会の発表をお待ちください。

検査日／2月3日

募集人員／男女160名

合格発表／2月10日

手続締切／2月13日

選抜方法／適性検査Ⅰ・Ⅱ(各45分)

面接／なし

受検料／2,200円

## 公開行事・説明会予定

【学校説明会】

8月 4日(月)

【蒼碧祭(文化祭)】

9月 13日(土)

9月 14日(日)

◆変更・中止の可能性もあります。必ず学校ホームページで確認してください。